

公益社団法人生命科学振興会

平成 26 年度事業計画書

自平成 26 年 4 月 1 日

至平成 27 年 3 月 31 日

現在、国際的に多様な価値観が交錯し、日本人の生き方が求められている。これからの生命科学は他の関連分野と協調したつながりの全体としての新しい価値観、新しい全体像、あるいは新しい文化のあり方、これらを何らかのかたちで模索し、そのことによっていろいろな問題を処理していかなければならない時点に達していると思われる。

文明の変換期にあたって中央集権的な構造から、ネットワーク型社会への移行がおきている。社団の理念（生命の尊厳、人間・社会・自然の調和、生命を育む科学の創造）を軸に新しい活動が求められている。

本法人は公益社団法人として第 3 期目を迎え、全国支部体制の強化、ホームページの充実化を図り、会員増強をめざすことが重要である。また理念を共有する諸団体との交流活動も重視したい。

ライフサイエンスとともに、隔月誌「医と食」の刊行を継続して行っているため、新会員への参加が増えている。今年度もこれらの活動強化を計りたい。

また、統合知に基づく栄養食養学・総合医療学に関する調査・研究を継続普及させたい。

事業計画内容

- 事業 1. 季刊誌「ライフサイエンス」の発行
- 事業 2. 隔月誌「医と食」発行
- 事業 3. 札幌シンポジウム（北海道支部担当）
- 事業 4. フィーリングアーツ 1000 回公演（関西支部担当）
- 事業 5. 医療、健康等の新聞発行（九州支部（四国・沖縄含む）担当）
- 事業 6. ホームページの運用（<http://www.lifescience.or.jp/>）
- 事業 7. 生命科学に関する調査研究（講演、ワークショップ等の開催）
- 事業 8. 栄養食養学・総合医療学の調査研究